

線形代数学 II

Jacques Garrigue
多元数理科学研究科

2016 年 10 月 7 日

講義内容と授業計画

- 10 月 7 日 ベクトル空間
- 10 月 14 日 1 次独立と 1 次従属
- 10 月 21 日 1 次独立の最大個数
- 10 月 28 日 ベクトル空間の基と次元
- 11 月 4 日 線形写像
- 11 月 11 日 線形写像の表現行列
- 11 月 18 日 平面と空間の変換
- 11 月 25 日 中間試験
- 12 月 2 日 線形写像と単項式
- 12 月 9 日 固有値と固有ベクトル
- 12 月 16 日 行列の対角化 1
- 12 月 23 日 行列の対角化 2
- 1 月 13 日 内積と直交
- 1 月 20 日 正規直交基と直交行列
- 1 月 27 日 対称行列の対角化
- 2 月 3 日 期末試験

教科書 三宅敏恒著「入門線形代数」(培風館)

成績評価の基準・方法

中間試験と期末試験で判定する。レポートの提出も考慮する。

欠席の扱い

中間試験を受けなかった場合に欠席とし、それ以外の場合に S・A・B・C・F の成績を付ける。

再試験

試験結果が不可であっても、線形代数学 I および 線形代数学 II に再試験制度がある。両方とも 3 月に数理学小部会が実施する。受験資格に以下の条件がある。

- 線形代数学 I を再受験するには、線形代数学 II も受講し、試験を受けていなければならない。
- 線形代数学 II を再受験するには、線形代数学 I の単位を取得していなければならない。

再試験内容は原則として統一シラバスの「キーワード」という部分に限定されている。

TA 多元数理科学研究科の藤井さん

連絡先 garrigue@math.nagoya-u.ac.jp

講義情報等

<http://www.math.nagoya-u.ac.jp/~garrigue/home-j.html>

オフィスアワー

金曜日 15 時 ~ 16 時 多元棟 405 号室